

大阪市立市岡東中学校

元気アップ便り

元気アップコーディネーター 千葉清二

こんにちは。3年前の今日12月3日、小惑星探査機「はやぶさ2」が打ち上げられました。現在、小惑星「かぐや」に向かって順調に飛行しており、来年の夏に到着し、サンプルを回収して地球に届けるというミッションを果たします。小惑星は太古の物質をもっている炭素質なので、太陽系が生まれた時の情報をもっており、もしかしたら太陽系と生命の起源の謎がわかるかもしれないという、わくわくするような期待を抱かれます。そして、3年後の東京オリンピックの年の12月、つまりあと3年後に帰還予定と聞きます。今回は初代はやぶさのように、イオンエンジンの故障など様々な困難を乗り越え、傷つきながらサンプルを届けた後、自身は燃え尽きてしまうという日本中を感動させたというようなシーンはないかもしれません。というのは、はやぶさ2は予定ではサンプルを届けたのち、自身はまた深宇宙に向かって飛び立ってしまうからです。

しかしながら、はやぶさ（ちなみに私はあまり車に乗りませんので現在まだ9年間で2万kmほどしか乗っていません。）2の総飛行距離は燃料の節約のため、スイングバイという難しい飛行をしなければならなかったため、なんと6年間で52億4千万kmにもなります。（太陽を原点とした座標の場合）自家用車によく乗るという人でも、1年間でだいたい5万kmぐらいでしょうから、10万年以上もかかってしまう距離というわけです。（ちなみに私はあまり車に乗りませんので現在まだ9年間で2万kmほどしか乗っていません。）

「すごいなあ・・・俺なんて運動嫌いでもほとんど学校往復するぐらいや」なんて思っているみなさんもおられるかもしれませんが、ちょっと考えると地球に住んでいる私たちは、地球に乗って太陽の周りを1年に1回公転しているわけなので、その距離は6年間では56億4千万km進んだことになります。4億kmも多く移動した・・・なんかちょっと変な気がしますよね。

いずれにしても、まずは来年夏のサンプル回収がうまく成功するかを見守りたいものです。

元気アップ学習会のお知らせ

この「元気アップ便り」の前後あたりに、3年生のみなさんには12月の学習会の予定表を配布しました。

1月の実力対策や入試対策など実施します。もちろん宿題や冬休みの課題などをやることもいいですよ。予定表にもありますが、懇談のときや、冬休みのときにも実施しますので、時間が合えば少しでも参加しましょう。